ハウリングを軽減させる方法は？

A. はい。方法は大きく分けて2つあります。
基本的な対処は「音量を下げる」ことですが、
「できるだけ音量を上げたい」という場合には、以下の方法が有効です。

---

① ソフト的なアプローチ（設定・使い方で改善）

● イコライザーで原因となる音域をカット

ハウリングは特定の周波数帯で発生します。
イコライザーを使用し、その音域をピンポイントで下げることで軽減できます。

※ただし、イコライジングによって上げられる音量は
体感で約3dB程度が目安となります。
大幅な改善を期待する場合は、後述の「ハード的アプローチ」がお勧めです。

イコライザー製品例
https://www.merry-net.com/new/pa/fx/behringer/fbq3102hd.html

● 設置・使い方の見直しも効果的

- スピーカーの近くでマイクを使用しない
- マイクとスピーカーの位置関係を見直す
- マイクの向きをスピーカーに向けない

これらを見直すだけで、ハウリングが起きにくくなるケースも多くあります。

● イコライザー設定について

イコライザーの最適な設定は

- 会場の広さ
- スピーカー配置
- マイクの種類・位置

によって変わるため、**固定の正解はありません**。
状況に応じて調整が必要となります。

当社では音響コンサルティングも行っており、
お近くの場合は現地で**イコライジングの方法をレクチャー**することも可能です
（※設定代行ではなく、操作方法のご説明となります）。

- 出張対応エリア：広島県〜岡山県
- 料金：お気軽にお問い合わせください

エリア外の場合は、以下の解説動画も参考になります。
https://www.youtube.com/watch?v=o6Kc8xbjKHA

© 2026 Fukuyama Gakki Center Co., Ltd. ¦ 2026-11-03 13:48
URL: https://help.merry-net.com/content/0cat=3/120/ja/ハウリングを軽減させる方法は？.html

② ハード的なアプローチ（機材構成で改善）

機材そのものを「ハウリングが起きにくい構成」に変更する方法です。
効果が高い順にご紹介します。

---

① スピーカーを変更する（ラインアレイ方式）

最も効果的な対策です。

ラインアレイスピーカーとは、
小口径のスピーカーを縦方向に並べた構造のスピーカーです。

- 音が必要な方向に届きやすい
- 不要な方向への音の回り込みが少ない
- ハウリングが起きにくい

結果として、
大口径スピーカー1台よりも、小型スピーカーを複数配置する方が安定します。

製品例（会議室向けセット）
https://www.merry-net.com/new/pa/set/yamaha-vxl/vxl1b8x2-spw2.html

当社の事例では上記スピーカーを設置後、スピーカーの正面でピンマイクを使用してもハウリングしなかった事例もございます。（適切な音量設定時）

---

② マイクを変更する（指向性の狭いマイク）

指向性（音を拾う範囲）の狭いマイクに変更することで、
スピーカーの音を拾いにくくなり、ハウリングを軽減できます。

---

③ フィードバックサプレッサーを導入する

フィードバックサプレッサーは、
ハウリングの原因となる周波数を**自動で検出・抑制**する機器です。

- 単体機器として使用するタイプ
- デジタルミキサーに内蔵されているタイプ

があります。

デジタルミキサー搭載例（当社デモ動画）
Allen & Heath CQ-18T
https://youtu.be/eqyNuqcBhDs?si=-Txs1oDTzXiFTH66&t=231

まとめ

- 軽度な対策 → 設定・配置の見直し
- 音量をしっかり上げたい → 機材構成の見直し
- 最も効果的 → ラインアレイスピーカーの導入

© 2026 Fukuyama Gakki Center Co., Ltd. ¦ 2026-11-03 13:48
URL: https://help.merry-net.com/content/0cat=3/120/ja/ハウリングを軽減させる方法は？.html

使用環境やご用途によって最適な対策は異なります。
具体的な構成については、お気軽にご相談ください。

導入・買い替えをご検討中の方へ

機材の組み合わせや設置環境によって最適な構成は異なります。
当店では**ご購入前提のお客様に限り**、機材選定のサポートを行っています。

- 具体的な導入予定がある方
- 機材の購入をご検討中の方

添付ファイル::

一意的なソリューション ID: #1120
製作者: 猶崎　恵太
最終更新: 2026-02-11 11:14

© 2026 Fukuyama Gakki Center Co., Ltd. ¦ 2026-11-03 13:48